

2010年度

科目名	ソフトボール(男子)		
担当教員	児玉 公正		
配当	人社2	コード	44600
開期	前期	講時	木曜日4限
		単位数	1
授業テーマ	ソフトボール種目の基礎・応用・実践技術の習得と指導法の理解		
目的と概要	ソフトボールの歴史、技術指導法、審判法を学ぶ。授業の目的は投球と守備、打撃の各技術を習得するとともに、その指導法を理解することである。動作をビデオ撮影して目的の動作へと修正し、さらにはパソコンを用いた力学的なビデオ分析に取り組み、技術指導法を視覚のフィードバックで学習する。また、戦術を組み立てるビデオデータを用いたゲーム分析法にも取り組みたい。まとめは各種目のゲームをこなし、コミュニケーション・スポーツとしての効果を確認する授業とする。		
成績評価法	各実技種目の理論と実技でテスト(40%)を実施し評価する。平常点(40%)と授業意欲(20%)も重視する。		
テキスト	ソフトボール指導教本(日本ソフトボール協会、日本体育社) バッティングバイブル(池田哲雄、ベースボールマガジン社)		
参考書	理学療法MOOK6 運動分析(黒川幸雄、三輪書店)		
履修に当たっての注意・助言	学校体育や学校の課外活動、さらには社会体育での指導者を意識し、基本技術の習得方法を紹介する。特に、ビデオ映像と分析ソフトプログラムを活用し、より効果的な指導方法を展開する。		
講義計画			
第1回	オリエンテーション	講義・授業の概要説明、国際試合の映像	
第2回	ソフトボールの歴史と審判法	講義・抄録を配布し展開	
第3回	投球動作(1)	講義・技術指導ビデオや抄録	
第4回	投球動作(2)	実技・キャッチボール	
第5回	投球動作(2)	実技・ピッチング	
第6回	守備動作(1)	実技・内野守備	
第7回	守備動作(2)	実技・外野守備	
第8回	打撃動作(1)	実技・トスバッティング、ロングティ	
第9回	打撃動作(2)	実技・マシンバッティング	
第10回	ゲーム(1)		
第11回	ゲーム(2)		
第12回	ゲーム(3)		
第13回	ゲーム(4)		
第14回	各種目のゲーム分析(1)	講義・パソコンを用いたゲーム分析	
第15回	各種目のゲーム分析(2)	講義・パソコンを用いたゲーム分析	